

健康ですべての人々にやさしいまちづくり

片平山児童センター大規模改修工事
3,291万円



片平山児童センターについては、老朽化に対する改修等を行い、子どもや子育て世帯が利用しやすい環境を整えます。

その他の事業

- 令和元年度から取り組んでいる「高血圧ゼロの街 枕崎」プロジェクトについて、引き続き減塩食品利用の普及・啓発を図るとともに、鹿児島大学と連携し、若年層を対象とした出前講座や、市民向けのイベントの開催など、市民の健康に関する意識の醸成を図り、健康なまちづくりを目指します。
- 里帰り出産を含め、本市居住の妊婦が少しでも安心して出産を迎えることができるよう、適切に医療機関に救急搬送することができる妊婦情報事前登録制度と、分娩の際、医療機関へのタクシーでの移動に要した費用の一部を助成するタクシー料金助成制度を新たに創設します(関連7ページ)。
- 子ども医療費については、窓口負担無償の対象を全ての高校生年代の子どもまで拡大し、県と連携して事業の円滑な運営に努めます。
- 組織改編により、長寿介護課において地域の実情に応じた介護給付等対象サービスを提供する体制の確保および地域支援事業の円滑な実施に努めます。

豊かな人間性と文化を育むまちづくり

小中学校教育施設等整備事業
2億1,177万円



全小学校と別府中学校体育館のバリアフリー化等施設整備工事を実施します。また、枕崎小学校の一部と別府小学校のトイレ改修工事を行い、トイレ洋式化の取り組みを進めます。

国際芸術賞展開催経費
2,672万円



芸術文化のまち枕崎の魅力を更に高めるため、南溟館において「第4回枕崎国際芸術賞展」を開催します。国内外に南溟館の魅力と価値を広く発信し、関係人口の増加を図ります。

その他の事業

- 教育支援センターにおいて、不登校児童生徒や保護者の相談体制を充実させるため、カウンセラーを年6回配置し、誰一人取り残されない教育の推進に努めます。
- 物価高騰等の影響による学校給食費の値上げを行いますが、保護者への経済的影響を避けるために、令和5年度の給食費値上げ分に、令和7年度に係る値上げ分も上乗せして助成します。
- 市民会館の管理棟屋根防水工事を実施します。
- 塩浜運動場グラウンドの段差を解消するための改修工事を実施するなど、今後も利用しやすい環境づくりに努めます。

着実な歩みを進める 連携と協働のまちづくり



千歳寮跡地建物解体事業
6,248万円

旧千歳寮については、施設の老朽化および草木の繁茂など周辺住宅への環境を考慮し、解体工事を行います。

その他の事業

- 「第3次枕崎市男女共同参画基本計画」の中間年度に当たることから、研修会等の啓発活動を充実し、男女共同参画社会の実現に向けた施策を総合的に推進します。
- 多様化する住民ニーズや新たな行政課題等に対応するため、今後、係長級を担う若手・中堅職員を対象としたリーダーシップ研修などの職員研修を引き続き実施し、職員の資質向上を図ります。

安全で潤いとやすらぎのあるきれいなまちづくり

漁港海岸整備事業負担金
560万円



海岸の防災対策については、新町・旭町地区の枕崎漁港海岸護岸整備に引き続き取り組みます。

市営住宅建設事業
3億1,471万円



令和4年度から実施している社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)を活用して、谷原団地の建替えを完了する予定です。

その他の事業

- なんさつECOの杜の供用開始に伴い廃止された内鍋清掃センターの解体工事に着手します。
- 災害を未然に防止するため、県営急傾斜地崩壊対策事業による山手町・潟山・桜馬場地区の整備等を実施します。
- 災害時の情報伝達においては、スマートフォンで各避難所の避難者数、混雑状況や道路、橋等の被災状況などを外国語でも確認できる「災害救援マップ」を導入します。

快適で便利なコンパクトなまちづくり

都市計画策定業務費
4,960万円



「都市計画基本図」の作成とその地理情報を基にした統合型・公開型のGIS(地理情報システム)を導入し、全庁的な業務効率化と行政サービスの向上に取り組みます。

交通安全対策補助事業
1億2,600万円



学校周辺の交通安全対策の取組であるゾーン30プラスについて、引き続き立神小学校周辺の整備を進めます。

その他の事業

- 良好な歩行者空間を確保するため、柳町通線などの歩道を含む道路改良工事を実施します。
- 道路交通網の安全性・信頼性を確保するため、片平4号線、桜山・鱸淵線の法面を整備します。
- 長寿命化修繕計画に基づき、美初橋、瀬戸口橋、大谷橋の補修工事のほか、橋梁詳細点検を計画的に実施します。
- 地域の公共交通の確保・維持、利便性の向上等を図る取り組みを進めるとともに、市内全域を対象としたデマンド交通の導入に向けた検証を進めます。

人と物が交流し、活力みなぎるまちづくり

浜の活力再生事業負担金
500万円



お魚センター横緑地について、浜の活力再生事業を活用し、新たに駐車場や公衆トイレを整備します。

妙見センター整備事業
4,316万円



妙見センターについては、令和6年度に引き続き地域振興推進事業を活用して施設改修を行い、農産加工室等の整備を進め、一連の整備を完成させます。

その他の事業

- 水産加工業者が行う輸出先のニーズに対応したHACCP等の基準を満たすために必要な施設等の整備を引き続き支援します。
- 森林環境譲与税については、森林現況調査等のほか、木材を利用した台場公園および火之神公園の休憩施設整備事業に活用します。
- 特産品価値向上拡大事業として、ユネスコ無形文化遺産に登録されている「和食」と「伝統的造り」の、それぞれの核となる「かつお節」と「焼酎」を前面に出したキャンペーンを東京で行います。